

光星 タイブレーク制す 初戦 崇徳(広島)を15—6



【八学光星—崇徳（広島）】初戦を突破し、笑顔で応援スタンドへ駆け寄る八学光星ナイン—19日、兵庫県西宮市の阪神甲子園球場

第98回
センバツ
 入
高校野球

第98回選抜高校野球大会（センバツ）が19日、兵庫県西宮市の阪神甲子園球場で開幕した。第1日は開会式に続き1回戦3試合を行い、第3試合で本県の八戸学院光星は崇徳（広島）を延長十回タイブレークの末、15—6で破り2回戦に進出した。

【詳報20、21面、天国の母へ恩返し快音31面】

▽1回戦（15時16分、6000人）

八学光星

30 100 03 000 01 22 00 09 615

崇徳(広島)

(延長十回、十回からタイブレーク)

八学光星は6—6で迎えた延長十回表、無死一、二塁の状態から始めるタイブレークで6番山入端立羽のバント安打で満塁とし、7番佐々木龍馬の右前適時打で勝ち越した。その後も9番鈴木悠斗の中犠飛など打者一巡の猛攻。この回一挙9点を挙げ突き放した。

先発したエース北口晃大は二回までに4失点したものの力投し、10回を被安打9、10奪三振で完投した。

八学光星は大会第6日の24日、第3試合（午後2時開始予定）で、8強入りを懸けて滋賀学園—長崎西の勝者と対戦する。

(棟方好華)